

足立区立花保小学校
学校長 半田 英雄 様

足立区立花保小学校 開かれた学校づくり協議会
会長 中里 史朗
評価部長 野間 一夫

令和4年度 学校関係者評価書

1. 自己評価書全般について

(1) 重点的な取組－1 学力向上アクションプランについて

学校全体で指導内容の精選や進行管理が徹底されている。毎日の授業、パワーアップタイム花保ステップタイムや放課後学習をしっかりと行い、基礎学力の定着を図られている。令和4年度の「足立区学力定着度調査」では区の平均通過率を8年連続上回っており、中学1年生の区学力調査でも、本校卒業生は好成績であった。足立区のボトルネックのひとつである「学力」において、中学校によりよい「学力」のバトンタッチができてきていることを嬉しく思う。

(2) 重点的な取組－2 教師の指導力向上について

－ICTの活用能力と心を育てる資質・能力の向上－

- ①花保小学校の教員は、指導力向上への意欲が高く真摯に努力している。足立スタンダードの習得、ベテラン教員の若手教員への指導助言、管理職による学年面接や個人面接の実施、教科指導専門員による授業指導や助言により、授業力が着実に向上していることを評価したい。
- ②学校全体でICT教育の導入と推進を積極的に図られている。AIドリル活用月間を中心に活用率が90%と区内のトップレベルにあり、活用事例を区内小学校に発表したことは誇らしい。また、ICTスキル指導計画が作成され、計画に基づき系統性のある指導ができています。
- ③教師一人一人が児童の心を育てる教育ができるように、「リーダー・イン・ミー」を心の教育の柱として推進している。教師の指導によって、「ポーズ」、「ゴール」、「信頼貯金」、「シナジー」の4つのキーワードは日常化され、児童もそのねらいを理解しながら、学校生活を送っている。そのため、足立区の中でも学力が高く、やる気に満ちながらも穏やかで落ち着いた学校となっていることを高く評価したい。

(3) 保育園・幼稚園・中学校との連携

これまで、保育園・幼稚園とは、新型コロナウイルス感染症予防対策のために、連携に制約があった。しかし、花保小学校は、積極的にコロナ禍前の活動を再開すべく努力された。早々に教職員同士の交流研修や保育園保護者会での校長講話、体験給食、保育園児の音楽会参観、施設見学、授業体験を実施し、小学校入学への期待を高めることができていた。

花保中学校の学力調査の結果が向上している。小学校と同様に学力上位校となっている。本校で学力をしっかりと身に付けさせての進学であり、連携の成果である。成果からの相互の信頼関係も深まっている。また、6年生の中学校授業体験や部活動体験、生徒会学校説明会を実現させたことは、花保小学校、花保中学校共に高く評価できる。その結果、例年と同じように6年生が中学校進学への期待を高めることができたことは大変喜ばしい。

2. その他

創立50周年の記念すべき1年であった。全教職員が全力で周年行事に取り組み、保護者、地域と連携しながら「記念式典」、「祝賀会」を成功させたことに感謝している。足立区、足立区教育委員会から高く評価されており、ビューティフルスクール特別賞を授与されたことも誇らしい。

これからも心をひとつに花保小学校を支援していく。